

修学旅行のまとめ

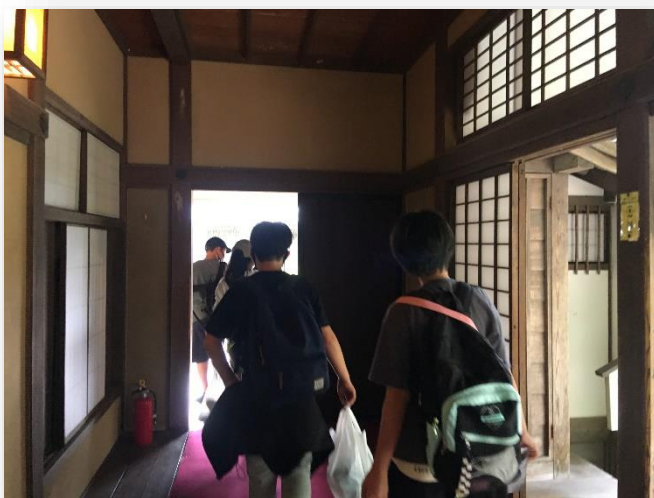
6121 TO

9月30日から10月1日、会津若松に修学旅行に行ってきました。色々な体験ができ色々知れてとても楽しかったです。その修学旅行について色々まとめます。

1 自主研修



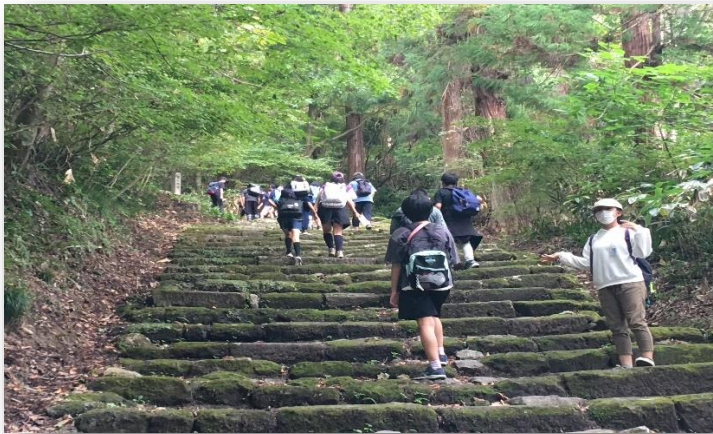
慶山焼では絵付けや色々教えてもらいみんな楽しく上手に湯飲みに描くことができました。特に不思議だったのが描くための絵の具が湯飲みに描くとすぐにかわいてしまうのがとても不思議でした。届くのが1ヶ月～1ヶ月半かかるので待ち遠しいです。



武家屋敷ではたくさん武家の暮らしについて知れたり、種類の違うクイズやおみやげ屋さんがあつて知るだけでなく色々楽しめました。中には音声で説明されていてわかりやすかったです。驚きがたくさんあつてまたきたいです。



ネパール博物館では、最初は閉まっていたけれどガイドさんが電話してくれたおかげで入ることができました。ネパールの服や金や銅の像やお面のような物がたくさんあったし驚いたのはすべて博物館の主が物を集めたことと無料で水をくれたことです。



自主研修もスムーズに終わり行く場所がなくなったのでほかの班について行くことにしました。墓所を見るために山登りは疲れたけど暇つぶしできたのはとてもよかったとおもいます。

2 印象に残った〇〇



まず、印象に残っているのはバスレクのお絵かきでみんなすごいクオリティでずっと笑っていました、そして4班が一番まともでした、またできればしたいです、なぜならまたみんなで大笑いをしたいからです。



2つ目はおみやげを買うときです、色々と家族や習い事、友達へのおみやげは、選ぶのが楽しくてお金は1円も余らなかつたし、おみやげをあげようと思っていた人全員に買って予定通りでうれしかったです。



一日目の時のお昼のカツ丼は修学旅行ですごくとても一番おいしかったです最初はあまりお腹が空いていなかったけど食べるとすごくすごくおいしくて完食しました。



寝室では、いろんな楽しいことが起きました例えば見たかったテレビを見たり、ラジオ体操を皆でしたりなどと色々楽しかったです。写真は無いけど、露天風呂は夜景がとてもキレイで合津を見渡せました。